

JOYO BANK NEWS LETTER

2025年3月11日

公益信託「エコーいばらき」環境保全基金 2024年度助成先活動視察および助成金贈呈式の開催について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、このたび、公益信託「エコーいばらき」環境保全基金の2024年度の助成先を決定いたしました。つきましては、下記のとおり助成先への活動視察および助成金贈呈式を開催いたしますのでお知らせいたします。

公益信託「エコーいばらき」は、1992年10月に当行と損害保険ジャパン株式会社等が共同で設立した環境保全基金です。茨城県内で環境保全活動を行う団体および個人等を対象に、運営委員会（委員長：三村 信男 前茨城大学学長）が審議選定のうえ助成を行っています。

当行は、持続可能な地域社会の実現にむけ、グループ環境方針*を定め、自らの企業活動において環境負荷の低減に努めており、今後とも事業活動を通じた環境保全活動に継続して取り組んでまいります。

*詳しくはめぶきフィナンシャルグループホームページ「[サステナビリティへの取り組み](#)」をご覧ください。

記

1. 助成先への活動視察および助成金贈呈式について

日時	2025年3月13日（木） 13時30分～14時00分
場所	日立市立水木小学校（日立市水木町1丁目6番1号）
出席者	助成先（日立市立水木小学校の教諭、児童）、基金関係者
内容	・助成金目録贈呈 ・助成先活動報告
備考	・茨城県以北の太平洋側に自生する野菊の一種である「ハマギク」の栽培活動を通し、地域と連携して環境整備活動を行っています。 ・ハマギクの成長記録や栽培活動に使用するカメラ、用品の購入費を申請。 ・当基金からの助成は初めてとなります。

2. 助成概要

2024年度助成先数	43先
2024年度助成金総額	5,230,000円
基金設立からの助成件数累計	1,762先（今回を含む）
基金設立からの助成金額累計	189,985,000円（今回を含む）

*助成先の詳細は別紙をご参照ください



常陽銀行



めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151(代表) www.joyobank.co.jp

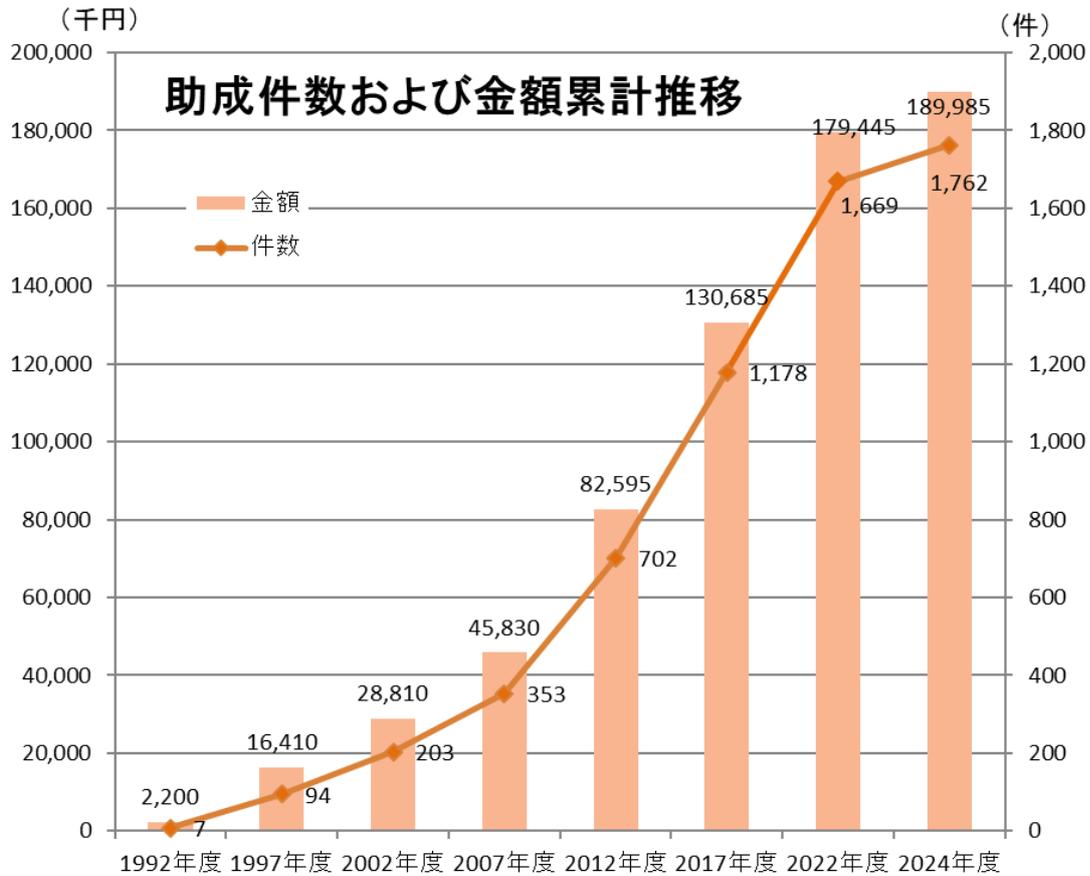
【2024年度助成件数および助成金額について】

2024年度は、43件、合計523万円の助成を行いました。助成金は、基金設立以来、累計1,762件、1億8,900万円を超えており、地域の環境保全活動に役立てられています。

＜2024年度 助成件数および助成金額＞

助成対象事業	助成件数	助成金額（円）
① 茨城県内における環境の保全活動	13	1,470,000
② 環境の保全活動促進のための調査研究	8	970,000
③ 環境保全活動の普及啓発	7	870,000
④ 学校等の環境保全教育	15	1,920,000
合 計	43	5,230,000
累計（基金設立以降）	1,762	189,985,000

＜これまでの助成件数および助成金額の推移＞



以上

公益信託 「エコーいばらき」 環境保全基金 2024年度助成先一覧

- 助成対象事業：
- ①茨城県内における環境の保全活動（13件）
 - ②環境の保全活動推進のための調査研究（8件）
 - ③環境保全活動の普及啓発（7件）
 - ④学校等の環境保全教育（15件）

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
①茨城県内における環境の保全活動（13件）			
1	田中 一正	ひたちなか市	ひたちなか市阿字ヶ浦海岸の環境保全活動として、漂流ゴミ、ポイ捨てゴミ等の回収活動を実施中。回収後のゴミの散乱防止等を企図した「ダストストッカー」（保管する倉庫）とプラスチックゴミ収集用の「砂ろ過レーキ」等の購入費を申請。
2	勤行川の花と緑と鮭を育て守る会	筑西市	平成20年より勤行川沿いの桜並木およびコスモスの整備を継続実施。種子、肥料、トラクターリース料、燃料購入費等の申請。
3	竜ヶ井城山の会	桜川市	竜ヶ井城跡から筑波高原キャンプ場へ続く登山道周辺の整備、桜川市との協働による山桜等の植樹、HPでの活動内容発信を継続実施。伐採・刈払い機器、安全装備品等の購入費申請。
4	つくばフォレストクラブ	つくば市	つくば市荃崎地区の民有林「おぐるくの森（約23ha）」は、つくば市における生物多様性における調査や散策路として活用されており、環境保全に係る継続的な整備保護のため、伐採機器の消耗品等の購入費の申請。
5	結城里山の会	結城市	地元里山の整備管理し、児童向け自然体験イベント開催、市民向けイベントも開催。持続的な整備・管理のため、伐採・刈払い機器、安全用品、イベント用の椎茸菌・苗木等の購入費、燃料、ボランティア保険、作業車検関係費用等の申請。
6	常陸大宮市立大賀小学校	常陸大宮市	学校敷地内の樹木、花壇の整備を継続（地域施設等にも花苗を送付）。また地元のアユ放流体験への参加も継続中。花苗・肥料・刈払機等の購入費、活動に係る交通費等の申請。
7	久慈岡共有竹林組合	常陸大宮市	久慈川沿いの水害防備林再生を目的として、間伐、枯れ竹除去等を継続実施。活動は地元住民のボランティアによるため作業日当の申請。

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
8	森林ボランティア「常陸の森」クラブ	東海村	高萩市の能仁寺、日立市の高原自然塾に隣接する里山および十王町地区の森林地区の整備を目的として、間伐、散策道の整備等を実施。整備活動に必要な刈払機の申請。
9	エコ・カレッジ23	水戸市	地球温暖化防止の啓発を目的に環境イベントへの出展、地元学校への講師派遣等を継続実施。出前事業、イベントの資料印刷に使用するプリンター購入費の申請。
10	那珂市立第三中学校	那珂市	学校敷地内の樹木・植物の維持管理を継続実施。剪定委託料、芝刈り機のメンテナンス費用、部品等消耗品購入費の申請。
11	額田城跡保存会	那珂市	額田城跡地の清掃、刈払作業を月次で継続実施。刈払機、安全機具、苗木等の購入費、機材整備費の他、団体維持のための経常運転資金の申請。
12	鹿行森林クラブ	常陸大宮市	地元の里山保全のためボランティアを募り伐採、刈払作業を継続実施。里山整備に係る刈払機替え刃、燃料費、作業用具購入費等の申請。
13	特定非営利活動法人エヌ・ピー・オー緑の会	取手市	CO2削減のため、可燃ごみ中の生ごみを分別回収し堆肥化する事業を展開。家庭からの可燃ごみの分別回収、堆肥化促進の啓蒙文書の印刷費、堆肥を梱包する機材等の購入費用を申請。
②環境の保全活動推進のための調査研究（8件）			
14	沼澤 篤	土浦市	「霞ヶ浦周辺湿地生態系の構造に関する調査報告」刊行費（100部印刷・製本）の申請。霞ヶ浦の水質動向に関連して、自然浄化機能を有する湿地生態系の調査を実施し、調査内容を関係機関、専門研究者等に配布することで、地域社会に還元するもの。
15	東海村の環境調べ隊	東海村	東海村主催「東海村まるごと博物館事業」（東海村の自然全体を自然体験の場として活用する事業）に協力し、自然・生物観察会、児童向け学習会（「虫博士」等）を継続開催し親子の自然体験機会提供（5年度400人以上参加）。講師謝金、運営費他、観察会充実へジンバル(映像ブレ補正)、スクリーン対応のデバイス購入申請。

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
16	湯本 勝洋	結城市	土壌動物の生息分布を調査し、茨城県内の自然環境の評価を実施。土壌動物は、自然環境評価として活用できる生物群とされ、自然環境評価に際し、野外での採集活動が必要であり、採集調査品（標本作成用）等を申請。
17	川田 清和	つくば市	絶滅危惧植物ハナハタザオの保護を目的として、発芽試験により発芽率、発芽条件の検証等を行う（生育地：ひたち海浜公園等）。具体的にはインキュベーター活用による花茎形成条件を明らかにする等、ハナハタザオの持続可能性を検証。実験器具購入費、交通費等の申請。
18	認定NPO法人キッズ王国	鉾田市	無農薬農地で「なつみずたんぼ」を実施し、水生生物、野鳥に配慮した環境提供を計画し、野生生物の生息域の湿地帯の重要性を確保するデータを集めるため、観察場所の整備、観測用のカメラ等を申請。
19	矢野倉 隆	水戸市	那珂川周辺中心に茨城県内のホテルの観察を継続。 デジタルカメラ購入費、冊子発行費の申請。 （補足）令和4年度、5年度ともデジタルカメラ、冊子発行費の申請。現状助成金使途は冊子発行費に充当で報告有（R4年度：助成3万円）
20	茨城県立日立第一高等学校生物部	日立市	日立市に生息するヒカリモ（藻類）を保護する目的で調査・研究を実施。調査・研究に必要な設備・機器（クリーンブース・デジタルカメラ）購入費用の申請。 （補足）本校では、生物部（本件）と地学部（No23）の2件で申請
21	伊藤 彩乃	常総市	オオウメガサソウの保全を目的に、ひたち海浜公園での種まき、発芽観察を継続実施。調査のための人件費、薬品等消耗品費の申請。
③環境保全活動の普及啓発（7件）			
22	茨城町自然観察クラブ	茨城町	茨城町の潤沼に生息する動植物の観察会を実施し、町民祭等へ展示ブースを出展等しながら、環境保全の啓発を実施。本件、活動状況紹介および啓発のための文集作成費用の申請。
23	水戸市新春たこあげまつり実行委員会	水戸市	地元青少年育成団体との連携により、コロナ感染拡大時期を除き、毎年、たこあげまつりを開催しているもの。事業を通し、ごみの減量・分別回収等の環境保全の啓発実施。事業は3,000人略の参加者を見込み、テント等機材レンタル費、駐車場整備委託費、感染症検査費、消耗品費等の運営費の一部を申請。

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
24	古河市立八俣小学校	古河市	学校のシンボルツリー保護のため樹木医による樹勢診断、回復作業等を実施。「木を元気にする方法」等の講義で、環境保全の大切さを体験活動を通し学び、家庭・地域に情報発信を予定。当該活動に係る機器レンタル費、講師謝金等の申請。
25	いばらき有機農業技術研究会	阿見町	有機農業の普及の啓蒙活動を実施。2023年12月は、茨城大学との共催で有機農業の普及拡大に向けたシンポジウムを開催。今後有機農業シンポジウムの開催を計画しており、会場費（大学施設）、講師謝金等の運営費の申請。
26	ミツバチサミット実行委員会	つくば市	ミツバチや送粉者に関わる専門家から市民が一堂に会して生物多様性等を学びあうミツバチサミット2025年（つくば国際会議場：2025/11/22～24）の運営費用（会場費、謝金、消耗品費等）の一部として申請。
27	城里町立沢山小学校	城里町	御前山登山道の清掃作業、花壇整備等を継続実施。清掃作業および花壇整備に係る消耗品費、運営費用の申請。
28	取手市立藤代南中学校	取手市	校外道路に面する花壇整備等を継続。生徒、父兄、地域住民とともに花苗植栽を行い、地域との連携強化を図る。花苗、肥料等購入費の助成申請。
④学校等の環境保全教育（15件）			
29	結城市立結城東中学校	結城市	学校近隣にある田川の支流である結城用水にて、水生生物の調査・飼育・観察を行うための備品申請（水槽、魚とり網等）。当該生物調査等を通し、河川を防災の対象だけでなく、保護対象としてもとらえる多面的な見方を醸成し、自然保護への意識を高める教育活動を推進するもの。
30	NPO法人エコレン	土浦市	地球温暖化防止をテーマに児童向け環境教室・啓蒙活動を継続開催。当該活動の一環として児童向け講話、クラフト教室等を開催予定であり、クラフト材料費他消耗品費等の申請。
31	茨城町立大戸小学校	茨城町	環境保全教育の一環として、霞ヶ浦の環境変化や水質検査方法の学習、涸沼等の研究、水質調査等を継続実施中。調査に係るデジタルカメラ、水槽、水質検査試薬等に係る申請。

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
32	稲敷市立沼里小学校	稲敷市	学校内外の花・苗を保護者および地域のボランティアとともに植え付け活動を実施予定。本件は植え付けに必要な花苗の購入と肥料等の備品購入費の申請。
33	五霞町立五霞小学校	五霞町	地域から提供を受けた水田、畑等で、地域人材を活用した農業体験を全校で実施。農業体験の他にも工作等で伝統的な技術を学ぶ機会を設けるとともに栽培した作物を地域に届ける等、環境教育と地域との交流活動も計画。野菜苗他農業に使用する噴霧器の購入費用の申請
34	日立市立水木小学校ハマギク保存活動	日立市	茨城県以北の太平洋側に自生する野菊の一種ハマギク（浜菊）の栽培を通じた環境保全教育を実施。地域の公園とも連携し、新芽の摘み取り活動、学区内の植栽活動、講師を招いての学習会等を実施しながら地域への啓発活動を実施。一連の活動の記録、植栽活動に必要なデジタルカメラ、刈払い機等の費用の申請。
35	行方市立麻生東小学校	行方市	児童の体力づくりのため芝生の校庭の維持整備を継続。芝生維持管理費に加え、米づくり、校庭の緑化推進も図り、花苗・肥料、消耗品等の購入費の申請。
36	学校法人リリー文化学園 専門学校文化デザイナー学院	水戸市	アパレル企業から発生する衣料ロスについての解決策に取り組む。処分等になる商品をリメイクし、販売やファッションショーを実施。今回は、衣料等をリメイクするための専用ミシン購入費用として申請。
37	生瀬緑の少年団（大子町立生瀬小学校）	大子町	学校林の環境保全を実施し、町内外へ配信。本件では、学校林整備のための落ち葉・小枝集めに使用できるバキュームとポータブル電源購入費用を申請。
38	ひたちなか市立津田小学校	ひたちなか市	学区を流れる早戸川の環境保全教育の一環として、水質調査、清掃活動を実施。水質調査検査キットや清掃活動に使用する草刈機、運搬用一輪車等の購入費用の申請。
39	境町立森戸小学校	境町	学校内の植物調べ、地元介護施設への鉢植え提供等の交流、花壇等の整備を継続実施。花苗・作業用品、掲示用紙の購入費、交流費等の申請。

申請者名		活動地域	助成対象の事業内容
40	小美玉市立小川南小学校	小美玉市	環境保全教育の一環として、環境に優しい石鹼作りや石鹼作りに使用するハーブ作りを実施する。石鹼作りの材料費、ハーブ作り材料費他、環境問題に係る書籍、作業用の手袋等の消耗品購入費の申請。
41	茨城県立牛久栄進高等学校	牛久市	クスノキ剪定と剪定したクスノキを利用した防虫ブロックの作成を実施。防虫ブロックは地域への配布も予定。別途森林・林業体験を通じた環境保全に係る体験型学習も計画しており、クスノキ剪定に係る工具および体験型学習に係るバス代費用等の申請。
42	茨城県立IT未来高等学校	笠間市	ローバー型ドローン（地面を自立走行するドローン）を活用し、ごみ集積所に集まるカラスを撃退するシステムの開発。ローバー型ドローン購入費として申請。
43	坂東市立逆井山小学校	坂東市	学校敷地内の学校農園・樹木等の維持管理を継続実施。維持管理に必要な剪定委託料、消耗品等の購入費の申請。